

台風19号で沼田市で大雨特別警報が発表されました 利根川の氾濫・土砂災害のおそれから避難勧告を発令

東海、関東・甲信越、東北地方など広範囲に甚大な被害をもたらした台風19号によって、沼田市でも12日、午後8時12分に大雨特別警報が発表され、午後8時50分には利根川の氾濫、土砂災害の恐れがあることから避難勧告が薄根町や下久屋町、上久屋町、恩田町、白沢町の一部地域などを対象に発令され、下町住民センター、利南・池田・薄根・川田公民館、白沢支所の6カ所に指定避難所が開設されました。

市内では、台風19号による家屋の損壊、床上浸水、人的被害はありませんでしたが、倒木、土砂の流出、リンゴの落下などの被害がありました。(写真は増水した片品川)



台風19号災害への救援募金にご協力ください

台風19号の災害救援募金は、しんぶん赤旗配達・集金時におたいたいだくか、下記のところにご連絡ください。

連絡先 日本共産党利根沼田地区委員会 電話23-1519

9月定例会市議会の本会議をインターネットで視聴できます

9月定例会市議会の本会議の様子が、市議会ホームページから視聴できるようになりました。

市議会ホームページの「本会議」のところにある「インターネット中継」から入ると、「会議名」「議員名」で検索し、視聴することができます。

クマの捕獲頭数が昨年度を上回りました

昨年4月から9月までのクマの捕獲頭数は20頭でしたが、今年の4月から9月までの捕獲頭数は34頭となり、昨年の同時期を上回りました。

2年前にクマが好むブナなどの実が山で豊作だったことから、クマの頭数が増えたのではないかと考えられています。

これからもクマが出没する可能性があるため、充分注意してください。



日本共産党群馬県議団が尾瀬の鹿の食害を調査

日本共産党の伊藤県議会議員、酒井県議会議員、大沢事務局長と大東議員は11日、尾瀬の鹿による食害の調査をおこないました。



山の鼻ビジターセンターの所長から鹿の食害の状況や対策などの説明を受け、湿原につけられた鹿のふみ跡や環境省が設置した柵などを調査しました。

2019年10月20日

NO. 626

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆき です

こんにちは。「社会保障のため」「財政再建のため」という理由で導入から31年目となる消費税ですが、社会保障の連続カットと負担増、国や地方の借金が激増したことから政府の言い分は、もはや成り立ちません。

31年間の消費税収は397兆円に上るのに対し、法人3税は298兆円、所得税などは275兆円それぞれ減収し、大企業・富裕層の減税が繰り返されたうえ、消費税増税による経済低迷が税収を減らした結果であり、国民から吸い上げ、大企業・富裕層をつるおす消費税の正体は隠しようがありません。

2014年の5%から8%への消費税引き上げが景気回復を遅らせ、消費支出も実質賃金も大きく落ち込み、5年半たった今も景気は回復していません。



日本経済を成長させるうえでも、「消費税の5%への減税」は必要不可欠で、その財源として、大企業・富裕層への応分の負担を求めることです。



続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その三十七

老神の武尊神社

老神温泉街から東の林のなかに武尊神社があり、境内には諏訪社、十二様などもいっしょに祀られています。



「奥利根の詩と民話」(おの・ちゅうこう作)のなかに、殿様が武尊神社に願をかけ願いがかなったことから、日本一の絵師にたのんで馬の絵を描いてもらい武尊神社にあげましたが、夜な夜な田んぼが荒らされるようになったので村人たちが見張っていると馬が現れ、追いかけると武尊神社の絵馬の馬だったことがわかり、殿様にたのんで手綱と杭を描いてもらったら、馬が暴れることはなくなったという「あばれ絵馬」が紹介されています。

青木の毘沙門様

青木の多目的研修集会所がある場所に以前は毘沙門堂があり、江戸時代中期から後期の享保、宝暦、天明時代の石造物が今も残されていて、江戸時代からあったと思われます。今も残る青木の毘沙門様は、木造で色も鮮やかで立派な姿をしています。



この毘沙門様については、いつごろ作られたものなのか、作者などについての詳しいことは不明です。